

総合型選抜（AO入試）

先輩にインタビュー！

※選考方法は異なる場合があります。



杉浦 いずみ さん

法学部 法律学科 1年次
(香里ヌヴェール学院高等学校出身)

法学部・法律学科を志望した理由は？

摂南大学は、自分自身の主体性の成長に繋がる大学だと考え、志望しました。社会的に弱い立場にある人の味方になれるような仕組みを作りたいという想いから、法学部を志望しました。

総合型選抜AO入試の内容について

第1次選考では、いくつかのテーマから自分が選択したもので10分間プレゼンテーションをしたあと、質疑応答の時間がありました。第2次選考では、当日与えられるテーマに沿って小論文を書き、その後数人で口頭試問を受けます。口頭試問では、志望理由や将来の夢など、様々なことを聞かれました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

自己PRできる経験を増やしておくことが一番大切だと思います。また、プレゼン資料や小論文は担任の先生に何度も確認していただき、修正を重ねながら完成させました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

口頭試問は緊張すると思いますが、普通の会話と同じように話すことができれば問題ありません。面接官の首元のあたりを見ながらゆっくり大きな声で話すように頑張ってください！

国際学部・国際学科を志望した理由は？

私は、将来航空業界に就職したいと考えており、摂南大学が行っているエアライン・ホスピタリティ科目などのカリキュラムに魅力を感じたので、国際学部を志望しました。

総合型選抜AO入試の内容について

第1次選考は、志望理由書、学修計画、大学卒業後の将来を見据えた目標の3点の書類審査で、第2次選考は、10分間のプレゼンテーションでした。私は、パワーポイントで作成した紙の資料を当日持参しました。プレゼンテーション後には、その内容についての質疑応答がありました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

自分がなぜこの大学に進学したいかということを理解し、まとめておくことが重要です。また、高校の先生の協力のもと、小論文の添削や面接練習を繰り返しておきましょう。そして、アドミッション・ポリシーを理解することも大切です。

受験生へのアドバイスをお願いします！

AO入試ではコミュニケーション能力が必要だと思います。プレゼンテーションは緊張すると思いますが、自信を持って本番に臨み、自分の思いをハキハキと面接官に伝えることが大切です。笑顔を忘れずに頑張ってください！！応援しています！！



新田 菜々美さん

国際学部 国際学科 1年次
(羽衣学園高等学校出身)



石川 聖也さん

経済学部 経済学科 1年次
(門真西高等学校出身)

🏠 経済学部・経済学科を志望した理由は？

高校時代に経済の勉強をしたことで、お金の流れやお金とモノの関係性をもっと詳しく学びたいと思いました。また、私たちの生活に密に関わっている経済を学ぶことは必ず将来役に立つことだと考え、受験を決めました。

🏠 総合型選抜A〇入試の内容について

第1次選考は志望理由書などの書類審査で、第2次選考はプレゼンテーションで、自己PR5分、現在興味を持っている経済・社会問題について5分発表したあと、質疑応答がありました。パワーポイントなどを使用し、面接官の先生方に分かりやすく伝えられるように頑張ってください！

🏠 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

第2次選考はプレゼンテーション・口頭試問なので、たくさん練習しました。本番で緊張してしまい伝えたい事が伝えられないということがないように、あまり話したことがない先生にも協力してもらうことをおすすめします。

🏠 受験生へのアドバイスをお願いします！

A〇入試はどれだけ自分をアピールできるかが重要だと思います。学校行事などには積極的に取り組んでください。自己PRを書くときにも必ず役に立ちます。本番は緊張すると思いますが、自分のやってきたことに自信を持って頑張ってください！

Aristoteles

🏠 経営学部・経営学科を志望した理由は？

2年次からICTビジネスコースを専攻できるからです。昨今、ICTはより急速に成長しています。とりわけ、ChatGPTやAIイラストといったAI技術は以前では想像もできないほど著しい成長を遂げており、今もなおその成長は続いています。このことから、私たちもICTに順応し、活用していかなければならないと考えました。簿記や経営学などの社会に必要な知識はもちろんのこと、今後も変わりゆく社会に必要な不可欠なICTについても学べる摂南大学は、次世代を生きていく私たちにとって最高の環境になると考え、志望しました。

🏠 総合型選抜A〇入試の内容について

面接官は二人でした。質問については、自己PRやオープンキャンパスでの大学の印象、入学後どのように学びたいかなど、基本的な質問が多かったです。それ以上に、プレゼンテーションの質問は内容によって変わるので対策しにくい印象を受けました。試験の雰囲気は良かったと感じます。面接官の方々も、受験生がなるべくリラックスできるようゆっくり話すなど、配慮されているように感じました。

🏠 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

私はA〇入試のオンライン塾で約半年間ほど対策しました。そこでは、口語表現と文語表現の違いや、誰が読んでも一回で理解できる整然とした文章の書き方などを学びました。

🏠 受験生へのアドバイスをお願いします！

摂南大学のA〇入試は、絶対評価ではなく、絶対評価の傾向があるそうです。私が受験した年も募集人員の10倍の志願者がいましたが、半数以上が合格をしました。したがって、たとえ志願者がたくさんいても、及第点さえ取れば合格しますし、逆に定員を下回っていても対策をしていなければ不合格になります。きちんと対策をし、合格を勝ち取っていただけたらと思います。



中川 凪さん

経営学部 経営学科 1年次
(山口県鴻城高等学校出身)



中澤 心愛さん

現代社会学部 現代社会学科 1年次
(渋谷高等学校出身)

現代社会学部・現代社会学科を志望した理由は？

私は、日常に欠かせない存在となっているSNSの発展や社会情勢に興味があり、好きなことや興味のあることを大学でより深く学びたいと考えていました。そんな時に、撰南大学の現代社会学部を見つけ、自分らしく学べる「セルフ・メイド・コアカリキュラム」に魅力を感じ、現代社会学部を志望しました。綺麗な新校舎で学ぶことができることも魅力的でした。

総合型選抜アクティブラーニング型入試(2023年度の入試名称)の内容について

入試では、他の志願者と差をつけたいと考え、プレゼンテーションで使用する紙に文章だけでなくちょっとしたイラストを描いて伝わりやすいように工夫したり、他の人のプレゼンテーションの後には疑問に思ったことや興味を持ったことについて積極的に質問をしたりしました。グループワークでの雰囲気もとても良く、楽しんで受験することができました！

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

現代社会学部が求める人物像について、アドミッションポリシーやホームページを読み込んで調べました。前例がなく、どのような対策をすれば良いか分からなかったため、現代の政治問題やSDGsなどについてインターネットで情報を収集し、ニュースを積極的に見るようにしていました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

「撰南大学の現代社会学部に入学したい！」という気持ちがあることが最も大切だと思います。入試では、これまで培ってきた自分の力を信じて頑張ってください！

Aristotelēs

理工学部・住環境デザイン学科を志望した理由は？

空間デザインや設計分野に興味を持っていたからです。住環境デザイン学科では、自然の力とデザインの力を融合させるといった新しい視点から住環境の創造について学ぶことができるため、幅広い知識と独自性を持った建築士を目指せると考え、志望しました。

総合型選抜AO入試の内容について

小論文では、デザインに関する課題について、自分の考えを書くというものでした。実技〔描画〕は、課せられた課題を頭の中で想像し描くというものでしたが、モチーフの参考となる物が渡されたので構成を考えやすかったです。口頭試問では、志望理由に加えて高校での活動に関することや、これからの建築に対する個人の考えなどが質問されました。面接官の方々がとても話しやすい雰囲気を作ってくくださったので、リラックスして答えることが出来ました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

AO入試を受けるにあたり、まず小論文の対策として国語の先生にお願いして小論文の課題をいただき、何度も提出と添削を繰り返すことで基礎を固めていきました。描画試験対策としては、美術の先生にお願いし、美術部の活動に加わる形で様々なモチーフのデッサンを行い、添削を頂くことでこちらも基礎を固めていきました。また、担任の先生や友達同士で面接練習を行ってきました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

試験対策については、1人で行おうと思わずに、高校の先生方や友達の意見を貰ったり、積極的に分からないことを質問したりすることが大切だと思います。当日に緊張するのは当たり前のことです。しかし、そこで本当の実力を発揮するためにも「受験者全員の中で自分が一番だ」と思えるくらいの自信を持っておくことをおすすめします！貴方の受験を応援しております。



大谷 陽翔さん

理工学部 住環境デザイン学科 1年次
(須崎総合高等学校出身)

理工学部・建築学科を志望した理由は？

建築家の隈研吾さんの建てた建築物を見た際に、材料の使い方・見せ方に魅了され、私自身も人々を魅了する建築物を建てたいと思ったのがきっかけです。そのためには、建築に関する幅広い知識や製図等の技術を身につけるだけでなく、災害による被害を減らすためにどのようなまちづくりをしていけば良いかといったところにも目を向ける必要があると考えました。摂南大学を志望した理由は、オープンキャンパスで受講した地震被害についての模擬講義に感銘を受けたからです。また、少人数で学ぶことができるカリキュラムがあるところも魅力的でした。在学中に、一級建築士の先生方から様々なことを学び、実践的能力を伸ばしながら、魅力的な作品を作っていきたいと思い志望しました。

総合型選抜AO入試の内容について

1次選考の小論文では、「地元愛」に関することを問われました。実技では、直方体・円錐・球を用いて駅に置くモニュメントを考えました。描いた内容の解説では、その作品に込めた意図を丁寧に説明しました。2次選考の口頭試問では、英語で自己紹介をしたり、好きな建築家について話したりしました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

AO入試では図形を描く実技試験がありますが、定規の使用が不可なので、何回も練習して真っ直ぐな線をひけるようになっておくことをお勧めします。小論文や口頭試問は、インターネット等を活用してあらかじめ建築に関する情報を収集し、何を聞かれても大丈夫だと思えるくらいに、しっかりと対策をすることをおすすめします。私は先生方にも指導していただき、自信を持って答えられるようにしました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

AO入試には正解はありません。自分の取り組んできたことを信じて、自信を持って臨むことが大切だと思います。自分の出した答えに自信を持って、諦めずに頑張ってください。

Aristotelès

奥野 風雅さん

理工学部 建築学科 1年次
(高知工業高等学校出身)

理工学部・電気電子工学科を志望した理由は？

私は将来、工業高校の電気科の教員になりたいと考えているため、理工学部電気電子工学科を志望しました。摂南大学では、工業科教員になるために必要な技術的スキルを身につけることができます。また、教職についても親身になってくださる先生方がいらっしゃるから、自分自身の夢を叶えることにつながると考え、志望しました。

総合型選抜AO入試の内容について

第1次選考では、自分の高校での電気工作物などに関するレポートの作成とそのレポートをもとにプレゼンテーションを行うというものでした。レポートはA4サイズ2枚分でした。プレゼンテーションは実際に大学に向いて先生方の前で行い、内容についていくつか質疑応答がありました。第2次選考では、口頭試問がありました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

第2次選考で口頭試問があったため、物理の法則についての理論を説明できるように電気基礎の教科書を読み込みました。また、プレゼンテーションや面接、口頭試問では、先生に時間を作っていただき、自分の意見をはっきりと言えるように何度も練習しました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

AO入試は、高校での実績を一番に活かせる入試方法だと思うので高校時代にたくさん電気電子に関する工作物の作成や実験に取り組み、自分の強みを作っていくと良いと思います。また、口頭試問の対策等で他の入試の受験者よりも教科の学習をする機会が少なくなってしまうと思いますが、勉強も継続的にしていってほしいです。頑張ってください！



吉島 紫乃さん

理工学部 電気電子工学科 1年次
(京都工学院高等学校出身)



阿波 優さん

薬学部 薬学科 1年次
(芥川高等学校出身)

👤 薬学部・薬学科を志望した理由は？

日常的に薬を服用している母の存在がきっかけで、薬を飲むことには様々なリスクや葛藤があることを知りました。そして、薬には治癒だけでなく、病気の進行を抑制するなどの役割があることも知りました。そこで、母の健康を保ち続けている薬について関心を持ち、大学で薬学について専門的に学びたいと思うようになりました。

👤 総合型選抜A〇入試の内容について

口頭試問では、基礎的な化学知識に関する質問に答えられるように、「炭酸カルシウムと塩酸の反応で発生する気体は何か」といった質問を想定して対策していました。実技試験では、実験とグループ討議を行いました。話し合いに息詰まったときは、先生方がサポートしてくださいました。

👤 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

学校では、朝早く自習室に行って勉強をしたり、放課後に先生に勉強を教してもらったりしました。特に、志望理由書については、何度も添削してもらいました。

👤 受験生へのアドバイスをお願いします！

口頭試問の対策は、化学の先生にアドバイスをもらいながら取り組むといいと思います。実験やグループ討議もしっかり練習しておいてください。

Aristotelēs

👤 看護学部・看護学科を志望した理由は？

尊敬する祖母に憧れ看護学部を目指しました。摂南大学を志望した理由は多くありますが、その中でも、薬学部との合同授業が魅力的でした。他職種連携を目指している学生と関わることで視野だけでなくコミュニティも広がると考え、志望しました。

👤 総合型選抜A〇入試の内容について

第1次選考は書類審査、第2次選考はグループ討議、協働作業、小論文でした。グループディスカッションは、医療・看護に関するテーマについて話し合いました。試験会場では待機時間中に、他の受験者と仲良くなることができました。そのこともあり、グループ討議も協働作業も、緊張はせず、取り組むことができました。

👤 勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

第1次選考の書類審査では、どれだけ志望理由書で自分自身をアピールできるかが重要だと考え、学校の先生や友人、家族に添削してもらいました。高校時代に様々な種類のボランティアに参加した経験も役に立ったと感じています。第2次選考対策では、学校で小論文対策だけではなく、本番を想定したグループ討議の練習を行いました。

👤 受験生へのアドバイスをお願いします！

計画的に受験対策をすることが大切です。また、私一人の力では絶対合格できなかったと思います。そのため、学校の先生や友人、家族に協力してもらうことが大切です。



中原 実咲さん

看護学部 看護学科 1年次
(プール学院高等学校出身)



笹部 愛斗さん

農学部 農業生産学科 1年次
(兵庫県立播磨農業高等学校出身)

農学部・農業生産学科を志望した理由は？

将来、農業の教諭になることを目標としており、農業の教員免許を取得できる大学に進学したいと考えました。農業の教員免許だけであれば他の大学でも取得できますが、摂南大学への進学の手となったのが研究と教育方針でした。農業生産学科の研究を調べている際に、応用昆虫学の研究で、農薬を使用せずに害虫防除をする内容にとても興味をもちました。また、教育方針としてSDGsを重視しており、未来の農業について考える姿勢に心打たれたことから、志望しました。

総合型選抜A〇入試の内容について

1次選考はSDGsについてのグループワーク、2次選考は論述問題と面接の試験でした。グループワークでは、SDGsに関する文章を要約し、それをプレゼンした後、質疑応答がありました。小論文では、プラスチックごみ問題に関する文章が出題されました。口頭試問では、SDGsに関するニュースや興味のある研究等について話しました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

友達を集めて、本番と同じ時間でグループワークの練習をしていました。論述問題は、農業あるいはSDGsに関連する小論文などの過去問題を大学問わず解いていました。口頭試問は、同じ先生ではなくたくさんの先生と練習しました。私は寮に入っていたため、練習時間を長く確保できました。また、面接練習後の振り返りも大切にしました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

農業とSDGsに関する知識は、持っていれば入試でもとても役立つと感じました。受験勉強では練習、復習、勉強の繰り返しです。また、先生や家族、友人などを頼ることも大切です。頑張ってください！

Aristotelēs

農学部・食農ビジネス学科を選んだ理由は？

高校時代に祖父の農作業の手伝いをしていた経験から、将来は農家の人たちが不安なく農業をできるようにサポートする仕事をしたいという夢が出来ました。そして、その夢を実現するためには、農業的な知識以外にも様々な知識が必要になると考えました。摂南大学の食農ビジネス学科では、食農マネジメントや農業経営学だけではなく、これからより必要となってくるスマート農業なども学ぶことができる理想的な学びの場であると考え、志望しました。

総合型選抜A〇入試の内容について

1次選考では、5人程度でグループワークを行いました。出題された文章からプレゼンテーションを行い、それぞれのプレゼンテーションに対して質疑応答を行いました。試験の最後に、他の人のプレゼンテーションを聞いて感じたことや新たに知ったことなどをまとめて提出しました。2次選考は、論述問題と口頭試問でした。口頭試問では志望理由書の内容やSDGsについての質問、最近の興味を持ったニュースについて聞かれました。

勉強したこと・やっておいたほうが良いことは？

私の高校では、過去に同じ入試を受けた先輩の受験資料がなかったので、他大学の総合選抜型A〇入試を受ける人達と対策を行いました。A〇入試を受験する友人や様々な先生にお願いし、何度も面接練習をしました。また、論述問題対策では、SDGsや農学関係、農学以外の問題についても勉強し、自分で書いた文章を先生に添削していただきました。

受験生へのアドバイスをお願いします！

私は農業やSDGsに関係する記事・新聞をノートにまとめたり、志望理由書で書いた内容から面接で聞かれそうなことや面接練習で質問されたことをいつでも見られるように書き留めていました。また農学や時事的なニュースについて口頭試問で問われたときのためにいくつかテーマを決めておき、それについて話せるようにしておくのと良いと思います。何を聞かれても答えられるように準備しておくのと自信につながるのので、最後まで諦めず頑張ってください。



関谷 紘大さん

農学部 食農ビジネス学科 1年次
(京都文教高等学校出身)